

無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。

— 6月23日から29日は男女共同参画週間です —



国では、毎年6月23日から29日までを「男女共同参画週間」と位置づけています。横浜市では、「第5次横浜市男女共同参画行動計画（令和3～7年度）」に基づき、施策を展開しています。

この週間を通じて、男女共同参画の機運醸成を図るため、横浜市の取組を御紹介します。横浜市の取組の詳細は、右の二次元コードからご覧ください。



▲市ウェブサイト

1 女性活躍のさらなる推進

＼働きやすい職場づくりを進める企業を認定！／ よこはまグッドバランス企業認定事業

女性の活躍やワーク・ライフ・バランスを推進するため、誰もが働きやすい職場環境づくりを積極的に進める市内企業等を「よこはまグッドバランス企業」として認定しています。

令和5年度の認定企業は、6月1日から7月31日まで募集しています。詳細は市ウェブサイトをご覧ください。



2 安全・安心な暮らしの実現

＼丁寧にサポートします！／ 就職氷河期世代シングル女性就活支援プログラム

就職氷河期世代のシングル女性を対象として、就活支援プログラムを実施しています。専任のキャリアコンサルタントと就労支援員が、就職活動の準備から就職後までを丁寧にサポートしています。



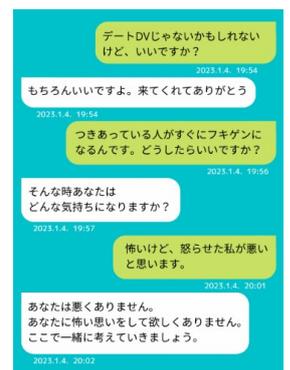
＼チャットで気軽に相談！／ 横浜市デートDVチャット相談窓口「Y ちゃっかる」

デートDV（交際相手からの暴力）の発生件数が多い10代・20代の若年層も気軽に相談できる環境を整備するため、デートDVのことなら、どんなことでもチャットで相談できる窓口「Y ちゃっかる（Yokohama Chat Counseling）」を開設しました。

被害を受けている本人や友人、家族、生徒のことが心配という方、あるいは、自分の行動がデートDVかもしれないと気付いた方からの相談も受け付けます。ひとりで悩まず、チャットで気軽に相談してください。



▲相談窓口はこちら



▲相談画面イメージ

裏面あり

＼私を、私らしく生きよう／
ジェンダー平等メッセージムービー

昨年度、3月8日の国際女性デーにあわせて、横浜市と包括連携協定を結ぶ日本生命保険相互会社の女子卓球チーム「日本生命レッドエルフ」から、早田ひな選手と横浜市出身の笹尾明日香選手にご協力いただき、メッセージムービーを制作しました。

今年度も、様々な企業や団体と連携しながら広報・啓発を行います。



＼男性の家事・育児・介護への参画を推進／
家事シェアセミナー

男性の家事・育児・介護への参画のきっかけづくりや具体的な機会を創出するため、日頃の家事を見直す「家事シェアセミナー」をライオン株式会社と共同開催しています。表面に記載の市ウェブサイトから、昨年度の実施報告をご覧ください。

今年度の開催については、詳細が決まり次第公表します。



＼女性技術者に聞いてみよう！／
理工系 STEM 女子の応援

女子中高生・学生や保護者の方々が STEM※分野に関心を持ち、理工系を進路の選択肢とする機会を充実させるため、企業で活躍している女性技術者と理工系分野を学ぶ大学生から、進路選択や仕事について聞くことができるセミナーを開催します。

今年度の開催については、詳細が決まり次第公表します。

※STEM: Science(科学)・Technology(技術)・Engineering(工学)・Mathematics(数学)分野の総称



横浜市男女共同参画センター※でのイベント

男女共同参画週間に合わせ、市内3館の横浜市男女共同参画センターでは、ライブラリや特設コーナーで関連図書等を展示するほか、男女共同参画センター横浜北では、“女の子”として認めてもらえない7歳の主人公と、子どもの自由と幸せを守りたいと願う母、家族の姿を描いたドキュメンタリー映画『リトル・ガール』の上映及び遠藤まめたさん（LGBT支援団体の一般社団法人「にじーず」代表）トークを実施します。

詳細は、右の二次元コードからご確認ください。



▲詳細はこちら



※男女共同参画センター横浜(戸塚区)、男女共同参画センター横浜南(南区)、男女共同参画センター横浜北(青葉区)

お問合せ先

政策局男女共同参画推進課長 齋藤 亜希 Tel 045-671-3691